

§ HOME-MANAGER でできること

HOME-MANAGER は、HOME-UNIT が提供するネットワークのセキュリティに加え、個々のパソコンのセキュリティ対策を強化し、また、HOME コンタクトセンターが提供する運用支援を、より強固に、オートマティックに実現するための統合マネジメントツールです。

1. 基本サービスでできること

基本サービスでは、機器の見える化と管理情報の一元化をご提供します。また、1台のみのエージェントで拡張サービスをご確認いただけます。

2. 拡張サービスでできること

拡張サービスでは、パソコンのハードウェア/ソフトウェア/セキュリティ設定の一元管理や、USB メモリ/外付け CD-ROM、ゲームなどの特定プログラムの利用を禁止することができます。また、ドライブの空き容量チェックやデフラグなどの強制実施などシステム診断の制御や、Office/IE/メーラのセキュリティ設定の制御などもご利用いただけます。また、PC の消費電力/排出CO₂を抑制、視覚化するサービスもご利用いただけます。

3. 対応 OS とブラウザ

◎管理サイト利用 PC

ブラウザ	Internet Explorer 7 Internet Explorer 8
------	--

◎エージェントインストール PC

OS	Windows XP SP3 日本語版(32bit 版) (Home/ Professional) Windows Vista SP0/SP1/SP2 日本語版(32bit 版) (Home Basic/Home Premium/Ultimate/ Business) Windows 7 日本語版(32bit 版) (Starter/Home Premium/Professional/Ultimate)
ブラウザ	Internet Explorer 7 Internet Explorer 8
PC スペック	CPU : Pentium4 1GHz 以上 メモリ : XP:500MB/Vista:1GB/Windows7:1.5GB 以上 ハードディスク : C ドライブに 500MB 以上の空き容量 ※詳細なシステム要件は OS ごとの仕様を確認下さい。
ネットワーク	帯域 : 1Mbps 以上 (上り下り 約 100 台) プロトコル : http / https(SSL) 通信 (Proxy サーバ対応) ※インターネットに接続できること。

○ セキュリティ制御可能アプリケーション

ウィルス 対策ソフト	ESET NOD32 Antivirus 4 トレンドマイクロ ウィルスバスター 2011/2010 ウィルスバスターコーポレートエディション 10.0 シマンテック ノートン
※インストールされているか、定義 ファイルが最新かを 表示	インターネットセキュリティ 2011/2010 マカフィー トータルプロテクション 2011 エフセキュア インターネットセキュリティ 2011 カスペルスキー インターネットセキュリティ ウィルスセキュリティゼロ
メーラ	Microsoft® Outlook Express 6.0 (XP のみ) Microsoft® Office Outlook 2002 /2003(XP のみ) Microsoft® Office Outlook 2010/2007 Microsoft® Windows Mail 6.0 (Vista のみ) Microsoft® Windows Live Mail
ブラウザ	Internet Explorer 7/8

§ 利用の準備

1. PC へのエージェントインストール

基本サービスをご利用いただくに際しては、お客様のパソコン 1 台に専用のエージェントをインストールいただく必要があります。サービス開始時に郵送する『HOME 設定内容ご確認書』に記載のユーザーID/パスワードで『HOME-PORTAL』にログインし、「HOME-Link メニュー」から「HOME-MANAGER 管理サイト」を表示させます。(別ウィンドウで表示)



サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「ダッシュボード」を選択します。

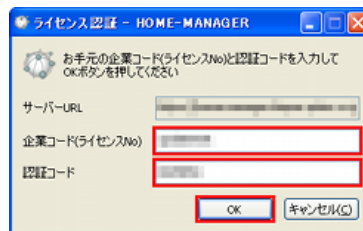
[エージェントインストール URL]欄の「インストール URL」をブラウザのアドレスバーにコピーし接続します。

<https://home-manager-biz.optim.co.jp/setup>

インストーラーが起動しインストールが開始されます。

[約款]をご確認いただき、「次へ」をクリックし、インストールを開始します。

インストール終了後[ライセンス認証画面]が表示されますので、サービス開始時に郵送する『HOME 設定内容ご確認書』に記載の「企業コード(ライセンス No)」、「認証コード」を入力し認証をおこないます。



インストールとライセンス認証が終了すると、タスクトレイにHOME-MANAGER アイコンが表示されます。



§ HOME-MANAGER の利用

1. 基本サービスの利用

HOME-MANAGER の基本サービスでは、エージェントをインストールした PC が所属するネットワークマップを自動で生成し、購入形態などの追加情報を含めた簡単な資産管理機能を提供します。また、運用中の不正機器接続を検知します。

① 管理サイトへの接続

サービス開始時に郵送する『HOME 設定内容ご確認書』に記載のユーザーID/パスワードで『HOME-PORTAL』にログインし、「HOME-Link メニュー」から「HOME-MANAGER 管理サイト」を表示させます。（別ウィンドウで表示）

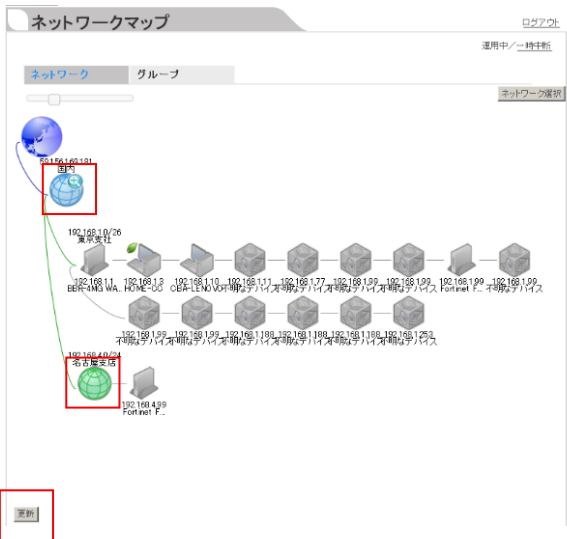
② ダッシュボードの利用

アラートや、企業全体の HOME-ECO の削減状態を確認できます。また、新規にエージェントをインストールする場合の URL や、契約状況なども閲覧できます。



③ ネットワークマップ (ネットワーク名称の設定)

ネットワークマップを表示します。



ネットワークマップで青い球体をクリックすると、グローバルネットワークの名称が設定できます。プロバイダ名などのメモにご利用ください。



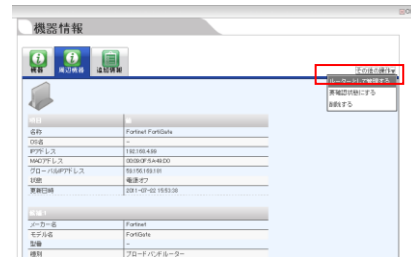
ネットワークマップで緑の球体をクリックすると、ローカルネットワークの名称が設定できます。拠点やフロアなどのメモにご利用ください。



ネットワークマップの更新をおこなう場合、左下の「更新」ボタンを押下ください。

④ ルータの指定

ネットワークマップ上のルータをクリックし「機器情報」画面を開き、右上の「▼その他操作」から、「ルータとして管理する」をクリックする事で、ルータとして管理できます。



⑤ 追加情報の設定

自動取得される機器名と IP アドレス以外に、“導入形態”や“購入元”、“保守窓口”などの管理対象の追加情報を登録することができます。

サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「追加情報の設定」から追加情報の登録、削除がおこなえます。



⑥ ネットワーク機器の検出

エージェントが検出した IP 端末を自動で機器一覧に追加することができます。

ネットワークマップでグローバルネットワーク（青球体）をクリックし、【ネットワーク機器検出機能の設定】を「検出する」をチェックし「OK」をクリックします。



機器検出が開始されてから 10 分から 1 時間程度で機器の検出が終了します

※初期設定は、「検出しない」となっています。かならず、最初にネットワークマップを作成したいネットワークでこの作業をおこなってください。

⑦ 非 IP 端末の手動登録

机やホワイトボードなどを手動で登録することができます。

サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「機器の一覧／登録」から「操作メニュー」をクリックし、「新規登録」を選択します。



機器の名称や、①で登録した追加情報などが登録できます。
(次項で一括アップロードすることも可能です)

⑧ 追加情報の一括メンテナンス

自動で検出した機器、手動登録した機器の追加情報を一括登録、メンテナンスすることができます。

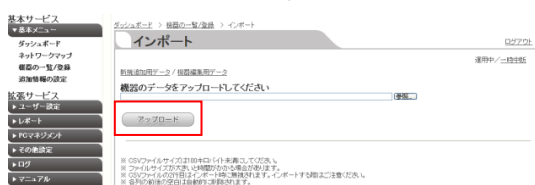
サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「機器の一覧／登録」から「操作メニュー」をクリックし、「インポート」を選択します。



「機器編集用データ」をクリックし、現在の機器情報をダウンロードします。



エクセルなどで CSV ファイルをメンテナンスし、修正後アップロードをおこなってください。



- ※ 機器を削除する場合は、id 欄以外を空白にしてインポートしてください。
- ※ CSV ファイルサイズは 100 キロバイト未満にしてください。
- ※ ファイルサイズが大きいと時間がかかる場合があります。
- ※ CSV ファイルの 2 行目はインポート時に無視されます。
- ※ 各列の前後の空白は自動的に削除されます。
- ※ 機器の最大登録数は 2000 件です。

⑨ 機器情報の一覧の作成

全ての機器情報を CSV でダウンロードし二次加工などにご利用いただけます。

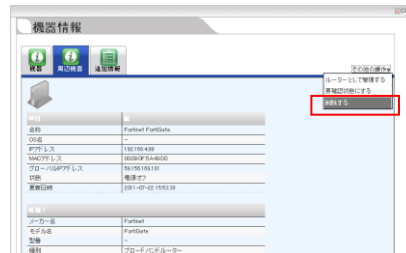
サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「機器の一覧／登録」から「操作メニュー」をクリックし、「インポート」を選択し、「機器編集用データ」をクリックし、機器情報をダウンロードします。

⑩ 自動登録機器の削除

誤って自動登録されてしまった機器を削除することができます。

手動で削除

削除したい機器をクリックし、「機器情報」画面を開き、右上の「▼その他操作」から、「削除」をクリックします。



インポートで削除

サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「機器の一覧／登録」から「操作メニュー」をクリックし、「インポート」を選択し、「機器編集用データ」をダウンロードします。
削除したい機器の id のみを残して、右側の全ての情報を空欄にし、インポートすることで機器の削除を一括で実施できます。

⑪ 監視モードへの切替

一旦機器検出が終了したネットワークを対象に、以降接続された IP 端末を検知する監視モードに切り替えることができます。

ネットワークマップでグローバルネットワーク（青球体）をクリックし、【ネットワーク機器検出機能の設定】を「アラート通知する」をチェックし「OK」をクリックします。



以降、未知の IP 端末がネットワークに接続された場合、アラートメールが管理者宛に送付されます。

⑫ アラートの設定

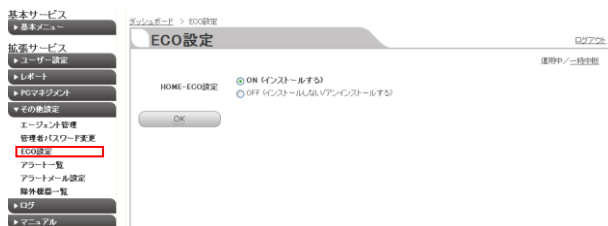
サイドバーの「拡張サービス」「その他設定」、「アラートメール設定」から通知の間隔や個別に通知先の設定が行えます。



間隔：すべての曜日を設定することで最短 1 日ごとに通知されます。
メール通知宛先：管理者以外に送付先を設定する場合に、設定します。

⑬ HOME-ECO の OFF/ON

サイドバーの「拡張サービス」「その他設定」、「ECO 設定」からインストールを OFF することができます。



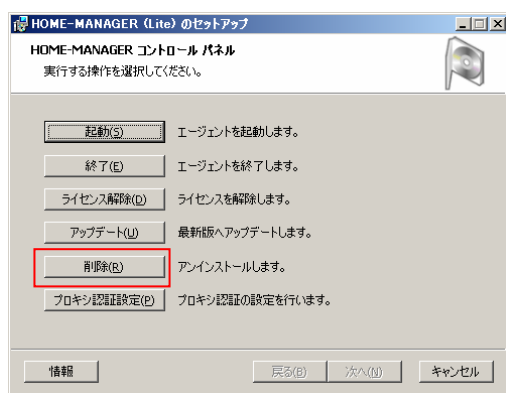
OFF にするとインストール済み ECO のプログラムも自動アンインストールされます。

※企業内の一部の PC のみを対象に ON/OFF を制御することはできません。

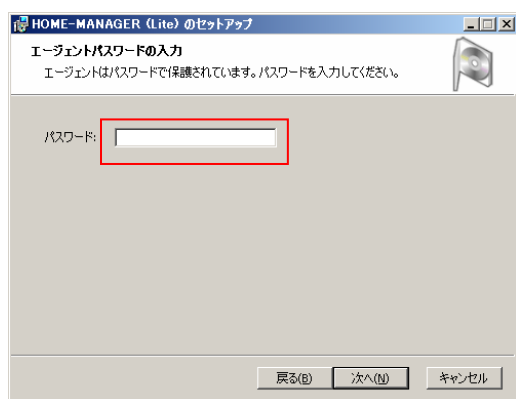
⑭ エージェントのアンインストール

PC からエージェントをアンインストールすることができます。

Windows メニューの「プログラム」「HOME-MANAGER」、「HOME-MANAGER コントロールパネル」を起動します。



「削除」を選択するとアンインストール用パスワードの入力が求められますのでデフォルトパスワード“pass1234”もしくは、拡張メニューで設定した任意のアンインストール用パスワードを入力し、アンインストールを行ってください。



アンインストール後は、自動でライセンス返却されますので、他の PC にエージェントをインストールできます。

⑮ エージェント PC の HDD 不良などで、他の PC にエージェントを移動する場合

「HOME-MANAGER 管理サイト」に接続し、「ネットワークマップ」や「機器の一覧／登録」からアンインストールが出来ない PC を削除します。

削除された時点でライセンスは返却されますので、他の PC にエージェントをインストールできます。

§ 拡張サービスの利用

拡張サービスは、PC1 台ごとに有償オプションにご契約いただく必要があります。また、HOME 標準設定以外の設定値の適正に関するアドバイスはサポートの範囲外となります。設定することでのリスクをご理解いただき、お客様責任でご利用ください。

1. グループ・ユーザーの作成

検出した機器、追加登録した機器に対してユーザー・グループを紐付けて管理することができます。（グループごとの制御設定を行わない場合は設定する必要はありません。）

※ここでいうユーザーとは HOME-PORTAL とは別のユーザーをいいます。

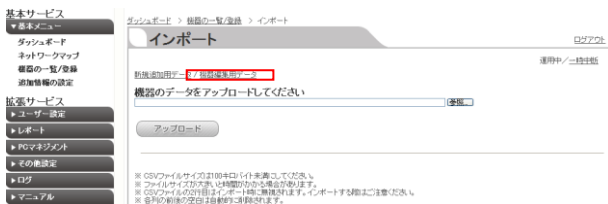
① 機器情報からのインポート登録

機器一覧からインポートでユーザー、グループの作成、機器の紐づけをおこなうことができます。

サイドバーの「基本サービス」「基本メニュー」、「機器の一覧／登録」から「操作メニュー」をクリックし、「インポート」を選択します。



「機器編集用データ」をクリックし、現在の機器情報をダウンロードします。



エクセルなどで CSV ファイルをメンテナンスします。

◎ユーザー（E 列）：氏名を全角で記入します。

◎グループ（F 列）：グループ名を全角で記入します。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	企業コード	企業名	機器	デバイス	ユーザー	グループ	エージェントシステム	
2	homedemo	観音商事	27078-DE	Windows ノートパソコン		営業部		Dell Inc.
3	homedemo	観音商事	不明なデバイス	不明な機器		全員		
4	homedemo	観音商事	SW-ROOT	不明な機器		全員		
5	homedemo	観音商事	26047-DE	パソコン		全員		
6	homedemo	観音商事	09145-WO	パソコン		全員		
7	homedemo	観音商事	OPTIM-FU	パソコン		全員		
8	homedemo	観音商事	38238-WO	パソコン		全員		
9	homedemo	観音商事	DEV-2703	パソコン		全員		
10	homedemo	観音商事	AMA	パソコン		全員		
11	homedemo	観音商事	38339-DE	パソコン		全員		
12	homedemo	観音商事	38337-DE	パソコン		全員		
13	homedemo	観音商事	38342-DE	パソコン		全員		
14	homedemo	観音商事	Windows M	不明な機器		全員		
15	homedemo	観音商事	不明なデバイス	不明な機器		全員		
16	homedemo	観音商事	38375-DE	パソコン		全員		
17	homedemo	観音商事	NAGANUM	パソコン		全員		
18	homedemo	観音商事	38481-WO	パソコン		全員		
19	homedemo	観音商事	38495-DE	パソコン		全員		
20	homedemo	観音商事	38496-DE	パソコン		全員		

修正後アップロードをおこなってください。

※既にグループが存在する場合はそのグループに追加されます。

② ユーザー・グループのインポート登録

サイドバーの「拡張サービス」「ユーザー設定」の「ユーザー」、「グループ」からもインポートをおこなうことができます。

なお、手動やユーザーのインポートから作成されたユーザーは機器との紐づけが終了していませんので、サイドバーの「拡張サービス」「ユーザー設定」の「機器とユーザーの紐づけ」から手動で紐づけの設定が必要です。

2. レポート

エージェントが検出した情報、手動で追加登録した情報をレポートとして表示できます。また、CSV ファイルとしてダウンロードも可能です。

◎MANAGER

「ハードウェアレポート」、「ソフトウェアレポート」、「セキュリティレポート」が表示できます。HOME-MANAGER ではそれぞれのレポートごとに最大 5 件までのサポートを保持します。「詳細」をクリックすることで、現在の機器の状態と過去のレポートを表示できます。

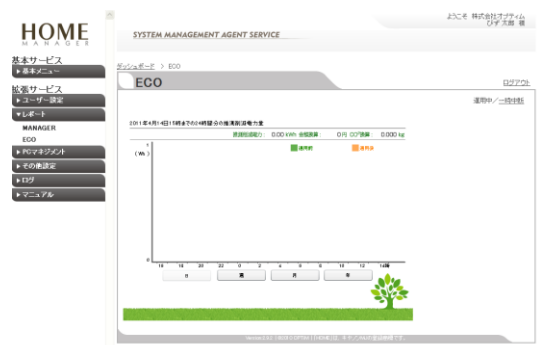


「管理」をクリックすると、定期レポートの設定と、過去のレポートの削除ができます。



◎ECO

HOME-ECO 利用前と後で企業全体の消費電力、排出 CO₂ がどのように変化しているか、を確認いただけます。[日]、[週]、[月]、[年]で表示形式を変更できます。



※消費電力、CO₂、表示金額、は理論値であり、実際の数値・金額とは異なる場合があります。

3. PC マネジメント

エージェントがインストールされた機器のセキュリティ設定や、USB などのドライブの利用、ゲームなどのプログラム起動を制御できます。

◎セキュリティ設定

PC のセキュリティ、Office、メーラ、ブラウザのセキュリティ設定を制御できます。
すべての PC を対象とする場合は、[グループ設定]の「全員」をチェックし「次へ」をクリックしてください。
グループ/ユーザー毎に設定する場合は、該当するグループ・ユーザーをチェックし、「次へ」をクリックします。



HOME が推奨する標準設定で良ければ、HOME 標準を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
(画面には、現在の設定：HOME 標準 と表示されます。)



カスタマイズをおこなう場合は、カスタムを選択し、設定しない項目をチェックし、「OK」をクリックします。
(HOME 標準設定の内容)

グループ	項目	設定	アラート
セキュリティ	他社製のファイアウォールがない場合、Windowsファイアウォールを有効化する	ON	ON
	WindowsのGuestアカウントを無効化する	ON	ON
	毎日3:00にWindowsの更新を自動インストールする	ON	ON
	スクリーンセーバーからの復帰時によこそ画面に戻る	ON	ON
	ウイルス対策ソフト	—	ON
Office	スパイウェア対策ソフト	—	ON
	Excel コンピューターに影響を与える可能性のあるマクロの実行を制限する	ON	
	Word コンピューターに影響を与える可能性のあるマクロの実行を制限する	ON	
	Power Point コンピューターに影響を与える可能性のあるマクロの実行を制限する	ON	
	Outlook コンピューターに影響を与える可能性のあるマクロの実行を制限する	ON	
ブラウザ	安全マークのないActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行を無効にする	ON	
	署名されたActiveXコントロールのダウンロードをする場合にダイアログを表示する	ON	
	署名されていないActiveXコントロールのダウンロードを無効にする	ON	
	IFRAMEにプログラムやファイルの起動がある場合にダイアログを表示する	ON	
	Webブラウザコントロール内でスクリプトの実行を禁止する	ON	
	ソフトウェアの自動アップデート設定が「中」未満の場合に「中」に設定する	ON	
	デスクトップ項目として設定する際にダイアログを表示する	ON	
	フィッシング詐欺検出機能を有効にする	ON	
	ポップアップブロック機能を有効にする	ON	
	クライアント証明書が必要なホームページを閲覧する際に、必要な証明を選択できるようSSLで暗号化された部分とされていない部分が混在するときにダイアログを表示する	OFF※	
メール	ユーザー認証が必要なページの自動ログオンをイントラネット内に限定する	ON	
	プライバシーが「中」未満の場合に「中」に設定する	ON	
	SSL3.0が無効の場合にSSL2.0を無効、SSL3.0を有効にする	ON	
	Outlook Expressのセキュリティに制限付きサイトゾーンの設定を使用する	ON	
	Windows メールセキュリティに制限付きサイトゾーンの設定を使用する	ON	

※HOME-PORTAL をご利用いただく上で、OFF を推奨しています。

また、アラート設定をONすると次の条件に従ってアラートが通知されます。

項目	条件
他社製のファイアウォールがない場合、Windows ファイアウォールを有効化する	無効化された場合
Windows の Guest アカウントを無効化する	有効化された場合
毎日3:00にWindowsの更新を自動インストールする スクリーンセーバーからの復帰時によこそ画面に戻る	自動更新を停止された場合 画面ロックを OFF された場合
ウイルス対策ソフト	ウイルス対策ソフトがインストールされていない場合、起動していない場合、また定義ファイルが古い場合
スパイウェア対策ソフト	スパイウェア対策ソフトがインストールされていない場合、起動していない場合、また定義ファイルが古い場合 ※Windows XP では診断されません。

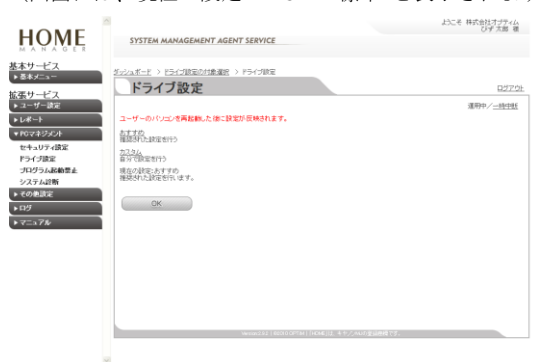
※Windows XP では、標準でスパイウェア対策が行われません。

◎ドライブ設定

USB メモリなどのUSBドライブや、CD、DVDドライブの利用禁止を制御できます。
すべての PC を対象とする場合は、[グループ設定]の「全員」をチェックし「次へ」をクリックしてください。
グループ/ユーザー毎に設定する場合は、該当するグループ・ユーザーをチェックし、「次へ」をクリックします。



HOME が推奨する標準設定で良ければ、HOME 標準を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
(画面には、現在の設定：HOME 標準 と表示されます。)



カスタマイズをおこなう場合は、カスタムを選択し、設定しない項目をチェックし、「OK」をクリックします。

(HOME 標準設定の内容)

項目	設定
CD、DVDドライブ設定	使用可能
USBドライブ設定	使用可能

◎プログラム起動禁止

ゲームなどのプログラムの起動禁止を制御できます。
すべての PC を対象とする場合は、[グループ設定]の「全員」をチェックし「次へ」をクリックしてください。
グループ／ユーザー毎に設定する場合は、該当するグループ・ユーザーをチェックし、「次へ」をクリックします。



HOME が推奨する標準設定で良ければ、HOME 標準を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
(画面には、現在の設定：HOME 標準 と表示されます。)



カスタマイズをおこなう場合は、カスタムを選択し、設定しない項目をチェックし、「OK」をクリックします。
(HOME 標準設定の内容)

グループ	項目	設定	アラート
ゲーム	フリーセルの禁止	OFF	ON
	スバダソリティアの禁止	OFF	
	ハーツの禁止	OFF	
	ソリティアの禁止	OFF	
	マインスイーパーの禁止	OFF	
	ピンボールの禁止	OFF	
	インターネットスピードの禁止	OFF	
	インターネットリバーシの禁止	OFF	
	インターネットハーツの禁止	OFF	
	インターネットチェッカーの禁止	OFF	
	インターネットバックギャモンの禁止	OFF	
	Chess Titansの禁止	OFF	
	Mahjong Titansの禁止	OFF	
	Purple Placeの禁止	OFF	
	インクボールの禁止	OFF	
メッセージ	WindowsLiveメッセージの禁止	OFF	ON
	Windowsメッセージの禁止	OFF	
	Yahoo!メッセージの禁止	OFF	
	スカイプの禁止	OFF	
ファイル共有ソフト	Winnyの禁止	ON	ON
	Shareの禁止	ON	
	BitTorrentの禁止	ON	
	Gnutellaの禁止	ON	
	WinMXの禁止	ON	
	eDonkeyの禁止	ON	

禁止プログラムの登録

任意のプログラムを禁止プログラムに登録ができます。
禁止プログラムを追加するを選択し、「プログラム名」に禁止するプログラム名を入力し、
実行ファイル名で禁止する場合、「禁止条件」のドロップダウンボックスから「実行ファイル名と一致する」を選択し、入力フォームに「実行ファイル名」を入力します。

ウィンドウ名で禁止する場合、「禁止条件」のドロップダウンボックスから「ウィンドウ名に含まれる」もしくは、「ウィンドウ名と一致する」を選択し、入力フォームに「ウィンドウ名」を入力します。

※実行ファイル名とは、タスクマネージャーなどで表示されるプロセス名を指します。

※ウィンドウ名とは、プログラムを起動した際にウィンドウに表示される名前を指します。

「アラートを通知する」がチェックされた場合には、禁止したプログラムが起動された時点でアラートが通知されます。

◎システム診断

ドライブの空き容量チェックや、デフラグの自動実行、PC のセキュリティ、Office、メーラ、ブラウザのセキュリティ設定を制御できます。
すべての PC を対象とする場合は、[グループ設定]の「全員」をチェックし「次へ」をクリックしてください。
グループ／ユーザー毎に設定する場合は、該当するグループ・ユーザーをチェックし、「次へ」をクリックします。



HOME が推奨する標準設定で良ければ、HOME 標準を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
(画面には、現在の設定：HOME 標準 と表示されます。)



カスタマイズをおこなう場合は、カスタムを選択し、設定しない項目をチェックし、「OK」をクリックします。

(HOME 標準設定の内容)

グループ	項目	設定	アラート
環境設定	システムドライブの空き容量 (XP:200MB未満、Vista以降:950MB未満だと異常)を診断する	—	ON
	デフラグを自動実行する	ON	—
	システムドライブについて復元を有効化する	ON	—
ハードウェア	CPUの温度 (70℃を超えると異常)を診断する	—	ON
	ハードディスクに異常がないかを診断する	—	ON

また、アラート設定を ON すると次の条件に従ってアラートが通知されます。

項目	条件
システムドライブの空き容量 (XP:200MB 未満、Vista 以降:950MB 未満だと異常)を診断する	空き容量が基準以下になった場合
CPU の温度 (70℃を超えると異常)を診断する	温度が超過した場合
ハードディスクに異常がないかを診断する	異常が検知された場合

4. その他設定

エージェント側で不用意にプログラムを停止されないようパスワードを設定したり、エージェント側のプログラムの表示を制御できます。また、管理者のパスワード変更もこちらからおこないます。

◎エージェント管理

エージェントの停止パスワードなど、PC 側の動作を設定できます。



エージェントパスワード

エージェントプログラムを終了したり、アンインストールする場合に必要なパスワードを設定します。

このパスワードは全てのエージェント共通となります。

※初期パスワードは“pass1234”が設定されています。

ツールバー

エージェントが実行中に表示されるツールバーの表示を制御できます。

タスクトレイアイコン

エージェントが実行中に表示されるタスクバーに表示されるアイコン表示を制御できます

タスクトレイアイコンメニュー

タスクバーに表示されるアイコンを右クリックすると表示されるメニューの表示を制御できます。

スタートメニュー

HOME-MANAGER エージェントがインストールされた PC のスタートメニューの表示を制御できます。

◎管理者パスワードの変更

管理者パスワードの変更ができます。



◎ECO 設定

HOME-ECO の OFF/ON ができます。

◎アラート一覧

検出されたアラートを一覧で確認できます。

◎アラートメール設定

アラートメールの通知頻度や送信先メールアドレスの登録ができます。

◎除外機器一覧

ネットワークマップから削除された機器の一覧を確認できます。また、再度ネットワークマップへの表示が必要であれば、除外機器一覧から削除することで再表示ができます。

5. ログ

HOME-MANAGER 管理サイトからの操作や、エージェントから通知されたログを参照できます。

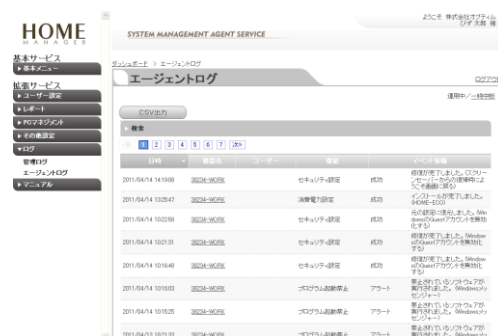
◎管理ログ

管理者が操作した内容と日時が表示されます。



◎エージェントログ

エージェント側の制御機能の動作結果を表示します。



6. マニュアル

HOME-MANAGER 管理サイト、エージェント側の詳細なマニュアルを参照いただけます。

§ HOME-ECO の利用

基本サービスのみをご利用の場合は、1 台のエージェントでのみご利用いただけます。企業全体でご利用になる場合は、PC1 台毎に有償オプションをご契約いただく必要があります。

1. HOME-ECO の初期設定

エージェントをインストールした PC のタスクトレイの  アイコンをクリックし「HOME-ECO 設定」を選択します。



PC の電源消費 学習コントロール設定

本ツールは、ユーザーにとって最適なパソコン環境を提供するべく、ユーザーによる時間帯ごとのパソコンの使用状況を学習します。

ここでは、本ツールが HOME が推奨する電力削減設定を以下から選択することができます。

- * PC の電源 OFF までの時間をなるべく長くする・・・弱エコ設定。休止状態やスタンバイ状態に入るまでの時間を長くします。
- * PC の電源 OFF までの時間をなるべく短くする・・・強エコ設定。休止状態やスタンバイ状態に入るまでの時間を短くします。
- * 学習機能を OFF にする・・・エコ設定 OFF。電源オプションのプロファイルを自動設定しません。

デフォルトでは、「PC の電源 OFF までの時間をなるべく長くする」が設定されます。

◎詳細設定

「PC の電源消費 学習コントロール設定」の右にある「詳細設定」のボタンを押すと、学習についての詳細な設定を行うことができます。



学習の強さ

ユーザーによる最近の使用状況を電源設定にどのくらい強く反映させるかを設定することができます。スライダーを右にするほど強く反映されます。

たとえば、一番右の「1 週間」に設定すると、最近 1 週間のパソコンの使用状況がより強く反映されるようになります。一番左の「なし」に設定すると、本ツールをインストールしてからのパソコンの使用状況が平均的に反映されるようになります。

学習状況

一日の学習状況を、パソコンの使用頻度が高い順に赤、橙、黄、緑、青の 5 色で表示しています。

学習経験値の初期化

学習したデータをクリアします。

◎グラフの指標電源設定

削減量を算出する為の指標を設定します。

(デフォルトでインストール以前の設定が反映されますので、変更の必要はありません)

◎USB 監視

USB 監視とは、長時間接続されている USB 機器があるかどうかを監視する機能のことです。「使用する」に設定すると、長時間接続されたままになっている USB 機器があったとき、それをお知らせする画面が表示されます。

デフォルトでは「使用する」に設定されており、「使用しない」に設定するとお知らせ画面は表示されません。

◎PC の使用場所・使用目的

電気料金は地域や契約形態（法人向け、家庭向け）によって異なります。パソコンをお使いの地域、用途を選択していただくことで、地域ごとに異なる電気料金をもとに、削減された電力量を金額に換算します。

「使用場所」を設定しない場合は「全国共通」が設定されます。この場合、「使用目的」は設定できません。

◎エネルギー削減効果表示時間

エネルギー削減効果（「エコ効果の状況」）画面を表示するタイミングを指定してください。

デフォルトでは「時間（毎日）」が設定されます。

- * 時間(毎日)
- * Windows 起動時
- * 表示させない

指定時間

上記項目で「時間(毎日)」を選択した場合、画面を表示する時間を指定してください。

0:00～23:30(30 分間隔)で設定することができます。設定を変更しない場合、「17:30」が設定されます。

「PC の時間指定休止」と同じ時刻を設定することはできません。

◎PC の時間指定休止

パソコンを指定時間に「休止」または「シャットダウン」させることができます。

デフォルトでは「休止」が設定されます。

- * 何もしない
- * シャットダウン
- * 休止

※休止しても編集集中のデータはそのまま保持されます。

指定時間

上記項目で「シャットダウン」もしくは「休止」を選択した場合、パソコンを「休止」または「シャットダウン」する時間を指定してください。

0:00～23:30(30 分間隔)で設定することができます。デフォルトでは「23:00」が設定されます。「エネルギー削減効果表示時間」と同じ時刻を設定することはできません。

◎グリーンロック

グリーンロックとは、モニターの電源が OFF された状態から復帰するときに Windows のログオン画面に戻ることで、セキュリティを高めることができる機能のことです。

デフォルトでは「使用しない」が設定されており、「使用する」に設定することで機能が利用できます。

2. HOME-ECO の利用

基本サービスのみをご利用の場合は、1 台のエージェントでのみご利用いただけます。企業全体でご利用になる場合は、PC1 台毎に有償オプションをご契約いただく必要があります。

◎エコ効果の状況を確認する場合

タスクトレイの  アイコンをクリックし「エコ効果の状況」を選択します。

消費電力量を CO2 と金額に換算した「消費量」（本ツールによって削減された後の、消費電力量の推測値）と「推測削減量」（本ツールが削減した消費電力量の推測値）を日々確認することができます。

前日（前日にパソコンを使用しなかった場合は、最後に使用した日）の推測削減量が表示されます。

電気料金に換算した削減量 1 円につき「消費電力確認グラフ」アイコンの周りに 1 本の木が表示されます(最大で 12 円=12 本です)。また、「消費電力確認グラフ」のアイコンをクリックすると、電力削減量のグラフを表示することができます。



※消費電力、CO2、表示金額、は理論値であり、
実際の数値・金額とは異なる場合があります。

◎消費電力量をグラフで表示する場合

タスクトレイの  アイコンをクリックし「グラフの表示」を選択します。

HOME-ECO の電源設定適用前（緑色）と適用後（橙色）の消費電力量が棒グラフ形式で並んで表示されます。

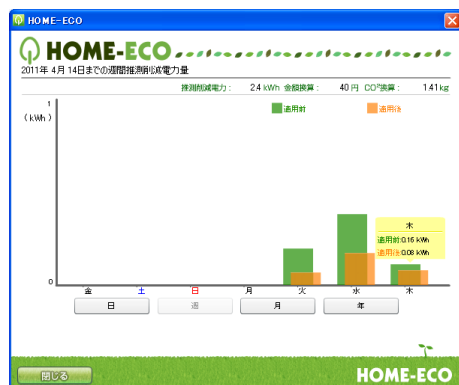
※「グラフの指標電源設定」を設定していない場合、HOME-ECO をインストールする前の電源設定が「適用前」として設定されます。

推測削減電力量グラフ画面

グラフに表示されるデータは、それぞれ以下の通りです。

- * 日：現時点から前 24 時間の電力量
- * 週：現時点から前 7 日間の電力量
- * 月：現時点から前 31 日間の電力量
- * 年：現時点から前 12 ヶ月間の電力量

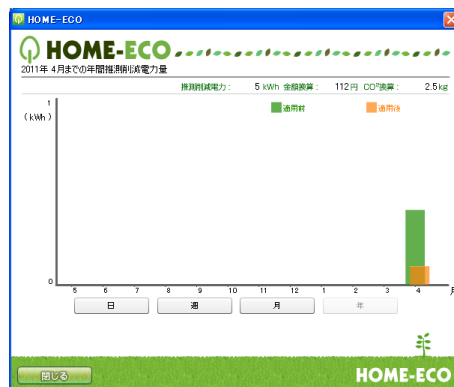
また、下図のようにグラフ部分にマウスカursorを合わせると、電源設定適用前、適用後の消費電力量を数値で見ることができます。



◎グラフ画面のアニメーション機能

タスクトレイの  アイコンをクリックし「グラフの表示」を選択します。

推測削減量と連動して、グラフ画面に表示されるアニメーションが変化します。初期状態ではグラフの右下に小さな芽が出ているだけですが、推測削減量とともにだんだんと成長していきます。（下図は 2 段階目のものです）



◎ツールで検出機器の ON/OFF を行う

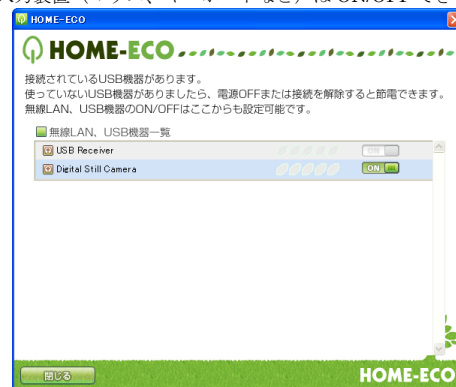
タスクトレイの  アイコンをクリックし「検出機器一覧」を選択します。

検出機器一覧

接続されている USB 機器・無線 LAN の一覧/利用状況を確認することができます。

また、画面上から ON/OFF の制御を行うことができます。

- * ON(または OFF)と表示されているボタン上をクリックすることで、無線 LAN、USB 機器を OFF(または ON)にすることができます。
- * 各機器には、葉っぱ型のメーターが表示されています。1 時間 ON の状態が続くと、葉っぱが 1 枚ずつ増えていきます。これにより、長時間 ON の状態が続いている機器を確認することができます。
- * 入力装置（マウス、キーボードなど）は ON/OFF できません。



§仕様・スペック

1. 通信仕様

HOME-MANAGERのエージェントがインストールされたPCは定期的にインターネット上のサーバと通信をおこないます。

なお、全ての通信の起点はエージェントPCとなりますので、内向きファイアウォールの設定などは特に必要ありません。

(HOME-MANGAER 通信一覧)

項目	間隔	利用ポート
サーバ → エージェント		
制御設定の受信	30分	443
エージェント → サーバ		
ハードウェア/ソフトウェア情報の送信	30分	443
ネットワーク検出結果の送信	1時間~3時間	443
HOME-ECOの検出結果	1日	443

(HOME-ECO 通信一覧)

項目	間隔	利用ポート
サーバ → エージェント		
制御設定の受信	30分	443
エージェント → サーバ		
ハードウェア/ソフトウェア情報の送信	30分	443
ネットワーク検出結果の送信	1時間~3時間	443
HOME-ECOの検出結果	1日	443

2. 機器検出仕様

独自のプログラムを利用し、SNMP や TCP/IP、MAC アドレスなど、さまざまな通信で機器の情報を収集し、サーバ側のデータベースと照合し、機器の特定をおこないます。

(対応機器一覧)

項目	対応
Windows PC	○
MAC PC	△
Linux PC	△
ネットワーク機器 UPnP対応ルータ	○
ネットワーク機器 ルータ	△
ネットワーク機器 TERAStation	○
ネットワーク機器 NAS	○
ネットワーク機器 MFP	○
ネットワーク機器 STB	○
家電 ゲーム機	△
家電 テレビ	△
家電 UPnP対応DVDレコーダー	○
家電 DVDレコーダー	△
家電 UPnP対応BDレコーダー	○
家電 BDレコーダー	△
家電 ネットワークメディアプレーヤー	○
家電 ネットワークカメラ	○
家電 IP電話	○